

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			小集団で部屋を分ける、パーティションをする等
	2	職員の配置数は適切であるか	○			職員配置が適切に行われていないことがあった
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	和室、玄関に段差がある。絨毯が剥がれているところがあり、足を取られる。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			利用者の変化や改善点が見えたとき、スタッフ間での話し合いの時間が取れるとなお良い。共有ボード等あるとなお良い。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			実施している。保護者から改善点があれば、真摯に受け止め改善している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPにて公開。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在第三者による外部評価は受けていない。早急に取り組んでいきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修時は、交通費も支給している。研修後は職員へのアウトプットをお願いしている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			モニタリング時に、前回のアセスメントからの変更点や最近の様子の確認を行っている。
適切 な 支 援 の 提 供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		特性に応じた配慮はしているが、ツール等は標準化されていない。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当者が、立案から実行までを行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			知識と教養を取り入れ、プログラムが形骸化しないよう工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇時は、外出訓練等を設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者の体力、能力に合わせて計画している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝昼礼時に利用者の件を共有している。非正規社員にも勤務前に共有している。業務日誌でも共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼時に共有している。業務日誌でも共有している。

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		経過記録を毎日行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		モニタリング時に利用者の状況に応じ、計画の見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○		コロナ過もあり、地域交流の機会がなかった。今後検討していきたい。また、再度ガイドラインの周知を行っていく。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		主に、管理者、児発管が出席している。今後は、支援に精通している各担当者の出席も検討していきたい。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○	送迎の都合で、学校到着が大幅に遅れる際は、連絡調整ができています。普段の下校時間の聞き取り等は、学校毎で対応が異なり、全く情報が得られないこともあるので、基本的には、保護者と情報共有をするようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			該当児童なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	状況に応じ、書面や、相談支援専門員を通じて引継ぎや情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		相談支援専門員を通じて、本所での様子等を伝えている。直接他事業所から連絡が来た場合でも答えられる体制を整えている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	定期的な研修等には参加しているが、能動的な連携は行っていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○ 現時点で交流等はない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		部会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳等を活用し、保護者と情報を共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		令和5年度は実施した。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に、重要事項説明書等を用い説明している。必要に応じ、書面を配布し、説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		電話連絡時等、積極的相談に応じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者参加行事を開催し、積極的に懇談できる環境を整えている。

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			マニュアルを整備している。希望者は定期的に保護者心理の研修等を受けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			「みつはだより」を毎月発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			マニュアルを整備している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚提示や、意志表出のためのカード等を活用している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		招待はしていないが、お土産等を渡している。また、地域清掃活動に参加している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルは作成して職員に周知している。緊急時対応については、契約時に渡しているが、防犯、感染については周知ができていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			委員会と研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現時点で該当児童はいないが、今後は、委員会にて協議し、必要に応じて、個別支援計画書への記載、保護者の了承を受ける。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			現時点で医師からの指示書を受けている児童はいない。食物アレルギーの配慮を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			朝中終礼時等で共有している。